

単機関研究用

研究課題名：ABO型血液型が急性A型大動脈解離手術に及ぼす影響の検討

1. 研究の対象

2004年1月1日から2021年12月31日までに、当院で急性A型大動脈解離に対して手術を受けられた方。

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

これまで、様々な因子が手術成績に影響を及ぼすことが知られています。しかしながら、急性大動脈解離手術におけるABO型血液型の影響はほとんど知られていません。急性A型大動脈解離は、致死率が高く迅速な対応が求められます。手術技術の向上や、手術機器の開発、救急隊や病院間での連携、外科医の手術技術の向上などにより、日本の手術成績は世界でも秀でています。しかしながら、全ての患者さんを救命できるわけではありません。我々は、一人でも多くの患者さんを救命できる体制づくりに励んでいます。その中で、ABO型血液型が及ぼす影響について解析検討することで、大動脈解離の詳細を理解し、救命率に貢献できないかと考えています。本研究の目的は、急性A型大動脈解離の手術成績とABO型血液型との関係を解析し、その治療成績の向上を目指すことです。

・研究期間 研究実施許可日 ～ 2024年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、ABO型血液型、飲酒歴、喫煙歴、これまでの既往歴、診察所見、血液検査結果（血小板数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、クレアチニン）、CT検査結果（エントリーの位置、大動脈径、血管の閉塞虚血の有無、血栓の有無）、エコー検査結果（EF、心タンポナーデ、大動脈弁閉鎖不全症の有無と程度、大動脈弁輪径、局所壁運動の評価、大動脈基部の評価、そのほかの弁膜症の評価）、手術開始時間、当院搬入時間、症状発症時間、麻酔開始時間、手術室搬入時間、手術内容、治療歴（治療内容、治療効果）、生存情報、周術期合併症、遠隔期合併症、合併症発症日、集中治療室滞在期間、入院期間、手術に参加した外科医の経験年数、経験執刀数、出血量、輸血量。

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

研究責任者：佐賀大学医学部附属病院 胸部・心臓血管外科 医員 高橋巴久

住所：〒849-8501

佐賀市鍋島5丁目1番1号

Tel: 0952-31-6511, Fax: 0952-34-2061

【この研究の試料・情報等の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究実施許可日より2024年12月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。